

【1】無観客試合とする。

- ①競技会場に入場できるのは、競技部門に出場する選手および大会スタッフのみとし、保護者等一般の参観を制限する。
- ②大会の様子をまとめ、後日期間限定で動画配信する。大会参加校には視聴IDを発行する。

【2】開会式・閉会式を取りやめる

- ①表彰は準決勝・決勝戦の後、代表者に賞状を授与。
- ②アイデア賞・ロボコン大賞の結果はWebで知らせ、後日賞状等を郵送する。

【3】マスク着用・手指消毒の徹底

- ①会場にはマスクを着用していない者の入館を制限し、入館の際には手指の消毒をする。
- ②体育館入場時に検温を行い、37.5度以上および体調がすぐれない生徒は入場させず、引率を通して帰宅し療養するように伝える。
- ③生徒は保護者の参加同意書・健康チェック表を提出する。
- ④大会スタッフは健康チェック表を提出し、大会中体調がすぐれない場合には帰宅し療養する。
- ⑤審判は競技中は手袋を着用する。

【4】運営上の工夫

- ①各部門の開始時間を下記のように決め、会場入りは各部門の規格検査開始時間に合わせる。
- ②基礎・活用・応用の複数エントリーを禁止とし、生徒が会場にいる時間を少なくする。
- ③動画作品の実演を取りやめ、時間無制限の動画を作成し上映する。(ロボットの展示は可能)
- ④各競技の質問事項は事前に事務局に提出し、大会までに周知させ「監督会議」の時間を設けなくて良いようにする。
- ⑤「監督会議」は、「受付・規格検査」と並行して実施する。
- ⑥自分が参加する部門以外は、会場に入ることができない。
- ⑦参加部門の確認のため、出場する選手は全員ゼッケンを着用し、ゼッケンがない生徒の入館はできない。
- ⑧選手の接触を極力控えた動線になるよう会場レイアウトを考える。
- ⑨競技の様子を動画に収め、まとめたものを参加校に配布する。
- ⑩競技終了後、会場に留まることはせず、出場校の引率の判断で早めに帰宅させてかまわない。
- ⑪審判は部門の担当が主審・副審を、他の部門担当で記録等の補助員を務める。

	想定している チーム数	受付・規格検査 監督会議	競技時間 動画作品上映時間	備 考
基礎部門	36チーム	9:00 ~ 9:30	9:30 ~ 10:30	
活用部門	20チーム	10:30 ~ 11:00	11:30 ~ 12:15	
応用部門	12チーム	13:00 ~ 13:30	13:30 ~ 14:45	
動画作品部門	2チーム	9:00 ~ 9:30	10:30 ~ 11:00 12:30 ~ 13:30	可能な範囲で会場に作品の展示をする

## 【5】その他

次の①～③において、新型コロナウイルス感染による休校措置や、部活動の対外試合禁止措置がとられた場合、県大会を中止または出場校の参加制限措置をとる。

- ①県内全域で措置がとられた場合 [大会中止]
- ②佐世保市（県大会開催地区）で措置がとられた場合 [大会中止]
- ③出場校の地区で措置がとられた場合 [対象地区の学校は全て参加辞退]

※態度決定を10月10日を目安に実施し、Web等を通して周知する。

※態度決定以降に対外試合禁止等の措置がとられた場合には、その段階で実施を判断する。

(直前の態度決定もあり得る。)

※大会中止の代替日は設定しない。